

狭山事件とは・・・

1963年5月1日、埼玉県狭山市で女子高校生が下校途中行方不明となり、自宅に脅迫状が届けられました。5月2日深夜、40数人の警察官が指定された場所に張り込みましたが、現れた犯人を取り逃がしました。5月4日には麦畑の農道に埋められていた被害者の死体が発見されました。

警察は、惨殺死体発見以来、「こんな事をするのは部落の者に違いない」という偏見にもとづいて狭山市内の被差別部落への見込み捜査の結果、5月23日午前4時頃に当時24歳だった石川一雄さんを別件逮捕（友だちから借りたままの小銭を返してなかった）しました。1カ月に渡る留置場での取り調べで、ウソの自白をさせ、犯人にデッチあげたのです。

なぜ、石川さんはウソ自白をしたのか？

石川さんは6/17日、別件については保釈されたが、すぐに狭山事件容疑者として再逮捕された。このことにより、弁護士が「別件についての裁判が、もうすぐある」と言っていたが、その裁判がなくなった。石川さんは精神的にも落ち込み、「弁護士は嘘つきで、刑事さんを信用しよう」と思いはじめる。「お前が犯人でなければ、兄さんが犯人だ」あるいは「犯人だと認めれば、10年で出してやる」という刑事の言葉を信じて、石川さんは「家計を支えていた兄が逮捕されるより、自分が犯人になればいい」と思い、ウソの「自白」を始めた。

石川さんは無期懲役判決が確定しましたが、1994年に31年7カ月ぶりに仮出獄し、無実の証拠をいくつも提出し、再審闘争をしています。

狭山事件の事実調べ、鑑定人尋問を！

石川一雄さんは、2006年5月23日付で、東京高等裁判所（以下、東京高裁）第4刑事部へ狭山事件第3次再審請求を行っています。

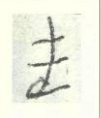
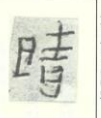
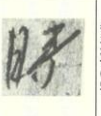
狭山事件の無実の証拠

①石川さん宅で発見された万年筆は被害者のものとはいえない！

石川さんの家から自白通り被害者の万年筆が発見されたとして有罪の証拠となっています。下山進・吉備国際大学名誉教授は、蛍光X線分析装置を使って被害者が事件当日ペン習字で使ったインクと発見万年筆のインクはクロム元素有無の違いがあり、被害者の万年筆とはいえないことが科学的に明らかになりました。

②脅迫状は石川さんが書いたのではない！

狭山事件では、脅迫状は犯人の残した唯一の物的証拠です。2018年1月に福江潔也・東海大学教授のコンピュータによる脅迫状の筆跡鑑定を新証拠として提出しました。これによると「犯人の脅迫状」と「石川さんの書いた上申書」を比較して、「脅迫状は99.9%の識別精度で別人が書いた」という結果が出ています。

よ	な	を	ま	わ	時	
						石川さんの字
						脅迫状の字

←上の字と下の字は同じ人が書いたと思いますか？

狭山事件の再審開始を！ 私たちの思い

部落解放大分県高校生・中学生友の会



自分は、この狭山事件を知って改めて差別はダメだと実感しました。
部落の人だからといって犯人にきめつけたり無理矢理自白させたと
聞いておきました。
証拠もどこか不審な点しかなく石川さんが改めて裁判しろというの
も納得です。
自分も改めて裁判してほしいです

S.R

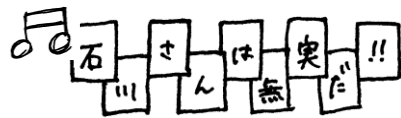
『見えない手錠』

部落差別を利用した、冤罪事件の狭山事件において、
証拠が不十分な中、冤罪をかけられた石川さん。
もう一度、公正な裁判を行い、無実を勝ちとりましょう。
そして、石川さんの手にかけられた「見えない手錠」を
私達の手で1日も早く、はがしてあげませんか。

S.K

「こんな事をするのは部落出身の者に違いない」という
決めつけで濡れ衣を着せられた石川さんがかわいそう...
事件の再審を求めます!!

狭山事件の再審を！



石川さんに無罪を！

再審を棄却する正当な理由を！

A.M

一刻も早く再審してほしい。

MY

石川さんを偏見で決めつけて逮捕し、
石川さんの大切な人生を奪いさらには、
今だに無実を認めてないという本当に
許せない事件です。
はやく無実を認めて気楽にしてほしいです。

G

一日でも早く無罪を勝ち取り、
石川さんが両親に良い報告ができることを
願っています。

M.K

筆跡が違ったり、指紋が出なかったりと、
無罪だというのは分かってはいるのに、無理やり
自白させるのは本当にヒドいことだと思っています..!!

石川さんは無罪だ!!
もう一度裁判を!!

K.A



石川さんは無実だ!!



「あんなことをするのは部落出身だ!」という勝手な決めつけて
有罪にするのはおかしいと思う。

部落という考えを捨て、もう一度正式に裁判を
行うべきだと思った。

生徒会書記

さぞまじけんは、きめつけはわる
いとおもいました。

石川さんに
無罪判決を

挟山事件を知って。

私は中学校のこの3年間、今まで挟山事件
を知らなかった事がとても恥ずかしかた
です。わけは、今まで人権の勉強をしてきた
つもりだっただけで、何も知らなかったからです。
だからこそ、今こうやって知った無差別な
挟山事件の再審を願うとて、より多くの事を
正しく学び発信していきたいな、と思った。

挟山事件について今まで何回も
学習してきまして、か今だに無
実になっていないのが悲しいで
す。石川さんの無実が証明さ
れるように頑張ります。f-m

。警察や裁判所の人達は自分達の
まちがいを否定せず認めもう一度
裁判してほしいです。石川さんの
気持ちを考えてほしいです。警察の
することではないと思います。

これ以上冤罪を増やさないためにも
石川さんに無罪判決が下されるのを
願っています! 九、八

僕は、3年前に「狭山事件を学ぶ」、今まで様々なことを学んできた。1年のときは、事前に配られていた紙を読んだだけだった。そして現在、あらためて考えてみても、「おかしな事件だなー」と思います。狭山事件を知っている人の中で「石川さんは、無実だ!!」と思う人はたくさんいると思います。そのことをもっと世間に知らせるために、家方知や友達などに発信し、広めていきたいです。そのために僕は、たくさんの方々に興味を持ってもらい、一人一人考えて、共有するようになってほしいと思います。



石川さんは何もしてないのに、犯人にされてとてもかわいそうだったと思った。ぼくが石川さんの立場だったら、すごくいやな気持ちになります。石川さんは無実だ!!

石川さんは色々に無実です。

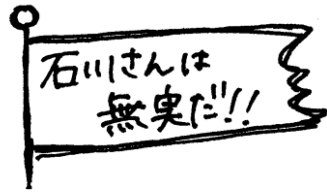
石川さんは、31年間 ろうやに居て自分の生きた人生の約25倍くらいの年月を刑務所で過ごしていたと知り、そんなに長く刑務所にいたら僕はその人生を諦めていたと思います。でも石川さんは、それでも諦めず無罪を訴えるのを知り自分が諦めかねないのに石川さんは必死に生きていてすごいと思いました。



「部落出身だから」といった決め付けで判決が下りてはうのは不公平だと思いました。無実を信じて闘っている石川さんのことをもっと多くの人に知ってもらい、石川さんの闘いが一日でも早く終わる日か来ることを願っています。

佐藤 色波

☆三



石川さんが「一日...いや! 1秒でも早く
無実になってくれることを思い、このことを
多くの人に知ってもらおうと頑張りたいです。
友にこの戦いに終止符を打とうではあり
ませんが。そして、石川さんのためにも。
どうか、ご協力をお願いします。



私は、70年代に「狭山事件」を見つけてきた。
コメントには「トロと関連している事件、警察が...って言う
コメントが多く、また、597件、100.1%の100%という
「ほとんど?」全員が冤罪と、深く勉強しているのに
理解できなかった。また、狭山にある小学校、中学校は
狭山事件の事と勉強して現地に寄って学んだりと
そうだが、今冤罪という事も非常に増えて犯人扱い
された石川さんの瞬間も見つかる。
また、1日でも早く、石川さんが生きてほしい。
ぜひ、冤罪に陥ることを願います。

※1974年10月31日に東京高裁の寺尾裁判長は事実調べを
しないまま、石川さんに無期懲役の判決を言い渡しました。
※1977年8月9日に最高裁は狭山事件の上告を棄却し、
石川さんの無期懲役が確定しました。

☆石川さん・弁護団は、東京高等裁判所へ
第3次再審請求をしています。

発行日 2022. 10. 13

連絡先

部落解放共闘大分県民会議 大分市中央町4-2-5 tel 097-535-2255
部落解放同盟大分県連合会 大分市中央町4-2-5 tel 097-532-2570

狭山事件とは・・・

1963年5月1日、埼玉県狭山市で女子高校生が下校途中行方不明となり、自宅に脅迫状が届けられました。

5月2日深夜、40数人の警察官が指定された場所に張り込みましたが、現れた犯人を取り逃がしました。

5月4日には麦畑の農道に埋められていた被害者の死体が発見されました。

警察は、惨殺死体発見以来、「こんな事をするのは部落の者に違いない」という偏見にもとづいて狭山市内の被差別部落への見込み捜査の結果、5月23日午前4時頃に当時24歳だった石川一雄さんを別件逮捕（友だちから借りたままの小銭を返してなかった）しました。1カ月に渡る留置場での取り調べで、ウソの自白をさせ、犯人にデッチあげたのです。

なぜ、石川さんはウソ自白をしたのか？

石川さんは6/17日、別件については保釈されたが、すぐに狭山事件容疑者として再逮捕された。このことにより、弁護士が「別件についての裁判が、もうすぐある」と言っていたが、その裁判がなくなった。石川さんは精神的にも落ち込み、「弁護士は嘘つきで、刑事さんを信用しよう」と思いはじめる。「お前が犯人でなければ、兄さんが犯人だ」あるいは「犯人だと認めれば、10年で出してやる」という刑事の言葉を信じて、石川さんは「家計を支えていた兄が逮捕されるより、自分が犯人になればいい」と思い、ウソの「自白」を始めた。

石川さんは無期懲役判決が確定しましたが、1994年に31年7カ月ぶりに仮出獄し、無実の証拠をいくつも提出し、再審闘争をしています。

狭山事件の事実調べ、鑑定人尋問を！

石川一雄さんは、2006年5月23日付で、東京高等裁判所（以下、東京高裁）第4刑事部へ狭山事件第3次再審請求を行っています。

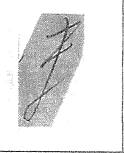
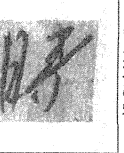
狭山事件の無実の証拠

①石川さん宅で発見された万年筆は被害者のものとはいえない！

石川さんの家から自白通り被害者の万年筆が発見されたとして有罪の証拠となっています。下山進・吉備国際大学名誉教授は、蛍光X線分析装置を使って被害者が事件当日ペン習字で使ったインクと発見万年筆のインクはクロム元素有無の違いがあり、被害者の万年筆とはいえないことが科学的に明らかになりました。

②脅迫状は石川さんが書いたのではない！

狭山事件では、脅迫状は犯人の残した唯一の物的証拠です。2018年1月に福江潔也・東海大学教授のコンピュータによる脅迫状の筆跡鑑定を新証拠として提出しました。これによると「犯人の脅迫状」と「石川さんの書いた上申書」を比較して、「脅迫状は99.9%の識別精度で別人が書いた」という結果が出ています。

よ	な	を	ま	わ	時	
						石川さんの字
						脅迫状の字

狭山事件の再審開始を！ 私たちの思い

部落解放大分県高校生・中学生友の会

「こんな事をするのは部落の者に違いない」という
偏見で嘘の自白をさせられた石川さん...
今もまだ、石川さんが無実ということが証明されてません。
私は多くの人に狭山事件について知ってもらい、
真実が明らかになってほしいです。

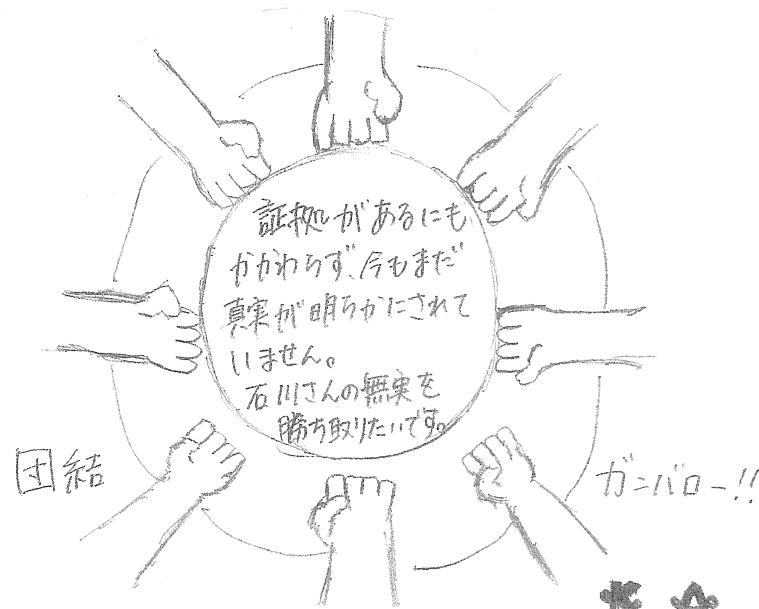
Y.A

石川さんは無実だと思います。

2回目の家宅捜査で発見されなかったのに、3回目の家宅捜査では、万年筆が見つかったのがビックリした。
もう一度裁判を!!

30年以上も無実の罪で逮捕・拘束され、
体の健康がいじがまきでいてすごい
と思ったし、警察や最高裁なども、
物的ほうにそと出して、もう一度裁判をした
らいいと思った。

1963年5月2日の夜に40数人の警察官が指定された土場戸に
張り込みをしていたのににもかかわらず、現れた犯人を取り逃がし、
無理やり石川さんを犯人にウソの自白をさせて犯人に
デッチあげたのはおかしいことだと僕は思います。なぜなら、そのせ
いで58年間が経過して、32年間、獄中で生活させられ、今だに無罪に
なっていないからです。早く石川さんには無罪になってほしいです。



※1977年8月9日に最高裁は狭山事件の上告を棄却しました。

発行日 2021. 8. 9

連絡先

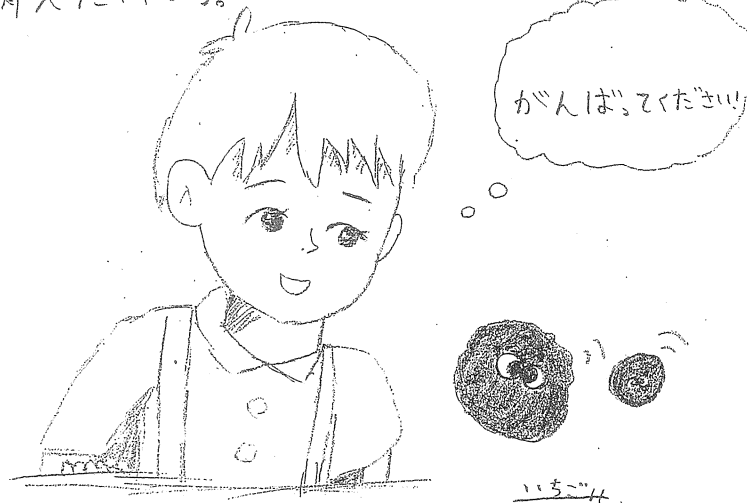
部落解放共闘大分県民会議 大分市中央町4-2-5 tel 535-2255
部落解放同盟大分県連合会 大分市中央町4-2-5 tel 532-2570

狭山事件の再審開始を!

私たちの思い

部落解放大分県高校生・中学生友の会

も、と、みんなに狭山事件の事を
言羊しく矢口してもらいたいと思
いました。私も、狭山事件の事
差別のおかしさを訴えたいです。



石川さんは、濡れ衣を58年も着せられていてひどいと思った。
ばくだたり70さいぐらいまで自由に出来ないのは、いやだ"と思った。
そして別件で逮捕された石川さんはなぜかけいまつに犯人にされ認めないと
兄を逮捕するといううそをつき、むりやりでも石川さんを逮捕しようとしたのは
おかしいと思った。1日でも早く再審無罪をしてあげたらいいと思う。

石川さんと犯人の字が全然違うという事がおかしいと思った。
他の人は「あんなひどいことをするのは部落の人には違いない」という
ウソの証言をする人もいたというのも矢口して何も知らない人
がそんなうわさ話をしておかしいと思った。

狭山事件で、石川さんが犯人ではないという証拠を全部開示
してほしいと思い、もう一回裁判を受けさせたいと
思った。

もう、四年? 学習してけるのに
無実になつてないから
早く無罪が解けて
楽しい生活を送ってほしい!

部落差別があることあったことを
部落差別解消推進法を公布する
ことで、国が差別を認めました。
狭山事件の再審により、警察が、
裁判所が国が差別をしていたことを
認めて欲しいです。
S.Y

※1977年8月9日に最高裁は狭山事件の上告を棄却しました。

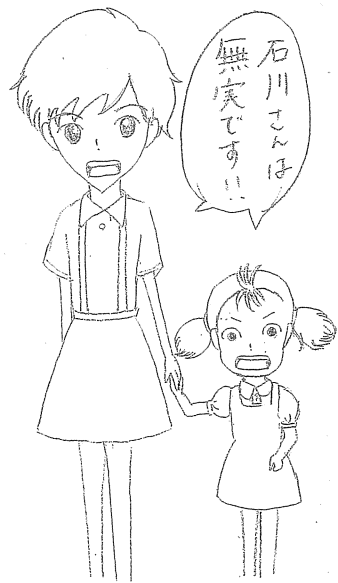
発行日 2021. 8. 9

連絡先

部落解放共闘大分県民会議	大分市中央町4-2-5	tel 535-2255
部落解放同盟大分県連合会	大分市中央町4-2-5	tel 532-2570

狭山事件の再審開始を！ 私たちの思い

部落解放大分県高校生・中学生友の会



「部落出身だから」という決め付けで
判決を下しては行けない。不公平だとも思った
無実を信じて聞いている石川さんのことを
もっと多くの人が知ってほしい。石川さんの闘いが
少しでも早く終わる日外来ることを願っています。

石川さんの無実を明らかにする
ためには、裁判所が全ての
証拠を開示し、再審を開始
する必要があります。そのために
署名をお願ひします。石川さん
の無実を勝ちとるために、一緒に
闘ってください！

T.Y

狭山事件について

「石川さんは無実だ」ということを
これからも訴え続けます。

この事を「おかしい。訴せなさい」などの感情を
持って知っていただけてほしいです。

By Snow cat

狭山事件では、差別が自立しますが何より、
僕が一番感じたのは、この事件に関わった
警察や裁判官のすべての人が石川さんの
事を一番目に見えることだけでどん
な人だと決めつけていることです。

確かに目に見えること。例えば、今回のような
部落に住んでいるとか、身近な事でいえば
テストの点数が良いなど、目に見えることは

その人がどんな人か、すぐに、ある程度分かります。
ですが、そんな物は、その人が行った事や
たまたました事によって生まれた物に過ぎません。
なので、この事件で学べることは、差別はダメ
なことはもちろ人。人のことを目に見えること
だけではその人の事をどんな人だと決めつけては
いけないと再確認させられました。

※1977年8月9日に最高裁は狭山事件の上告を棄却しました。

発行日 2021. 8. 9

連絡先

部落解放共闘大分県民会議 大分市中央町4-2-5 tel 535-2255
部落解放同盟大分県連合会 大分市中央町4-2-5 tel 532-2570